

松山市社協で
実習する
大学生を対象に

民生児童委員体験を 実施しました！



民生児童委員の担い手不足が深刻化しているため、
民生児童委員の認知度の向上と将来の担い手確保に向けて
大学生に民生児童委員活動を体験してもらい、
地域福祉活動に関心を持ってもらうことを目的として実施しました。



事前学習 民生児童委員へのインタビュー

民生児童委員体験メニュー

- ①正副会長会
 - ②定例地区民協会長会
 - ③単位民児協定例会
 - ④子育て支援ネットワーク情報交換会
 - ⑤高齢者訪問
 - ⑥ふれあい・いきいきサロン
 - ⑦地区行事
- 振り返り（グループワーク）



大変そうなイメージだったが、民生児童委員さん自身も楽しんで行事に関わっていることを知った。もっとそのことを地域に伝えていけたら、プラスのイメージに繋がるのではないかと思う。また、責任のある仕事なので、民生児童委員さんの心のケア等のサポート制度もあれば安心できる。

民生児童委員版人生ゲームを作って、様々な年代の人に体験してもらうと楽しみながら理解してもらえるのではないか。

地域の方が民生児童委員さんを頼りにしていることがよく分かった。活動を続けていくためには、家族や会社の理解も必要だと思った。

もっと若い人にも認知してもらうために、ミニジーをうまく利用して、グッズ作成、ポスター募集、コミケ出店、擬人化した塗り絵の配布、Vチューバー等で幅広く広報啓発ができたらしいと思う。また、小学校から大学まで、学校でも民生児童委員を知る機会が増えて欲しい。

実習生さんがたくさん意見をくれました！ ご協力いただいた皆様ありがとうございました！

